


スウェーデン王国			首都	ストックホルム
 <p>古い王朝の紋章のなかの黄金の十字と地色を圖案化したものである。</p> <p>独立：1523/6/6 デンマークより 国連加盟：1946/11/19 政体：立憲君主制</p>	国 の 概 要	国土	面積 45万km ² （日本の1.2倍） スカンジナビア半島の東側を占める国で、国土の7分の1は北極圏である。ノルウェーとの国境地帯は山岳地帯で、東のバルト海に向かってなだらかに傾斜している。バルト楕状地の氷食地形で、豊かな森林に覆われ、その中に9万以上の湖沼が存在する。南部の平野には氷河湖やモレーン（氷河に運ばれた堆積物）が多い。	
		人口	900万人	
		言語	スウェーデン語（公用語）	
		通貨	スウェーデン・クローナ	
		気候	南部はメキシコ湾流の影響で、緯度のわりには比較的温和だが、北部は大陸性の寒冷な冷帯湿润気候で冬季期間は7カ月もおよぶ。降水量は季節による変動は少なく平均している。北極圏で白夜が見られる。	
		民族	北方ゲルマン系スウェーデン人 98%、フィン人、サーミ人	
		宗教	ルター派 87%、カトリック、正教会、パプティスト、イスラム教、ユダヤ教、仏教	
教 育 制 度 の 概 要	学校体系	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎学校 9年、高校 3年（コースによっては2年又は4年）、大学（学士号取得は通常3年）となっている。 ・小・中学校、高校、職業学校、成人学校、大学及び大学院も入学金や授業料は無料である。 		
	義務教育	<ul style="list-style-type: none"> ・義務教育は基礎学校（3年間×3段階：低学年、中学年、高学年）で1年生（7歳）～9年生（15歳）の9年間である。 ・入学する年の1/1～12/31までに満7歳になれば、入学することができる。 ・最近の傾向として6歳から基礎学校1年生に入学可能としている市が増加している。 		
	日本と比較した教育課程上の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・学校年度は8月に始まり、2学期制である。 ・教育課程は国語（スウェーデン語）、数学、理科、社会、英語（必須）、（仏語、ドイツ語は選択）、音楽、家庭科、体育となっている。 ・病気等で学校に出席できない児童に対する特別授業を病院 		

		<p>や家で行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 5 年及び 9 年生の修了までに、その目標に達しない児童に対する特別授業がある。 ・ 移民の多い都市ではスウェーデン語教育を特別に行っている。
	義務教育後の教育	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基礎学校の上に総合制高等学校（3 年制で 16 歳～18 歳）がおかれている。 ・ 大学へは数年間働いてから入学するケースも多く、労働経験もメリットとなるシステムになっている。
	就学前教育	<ul style="list-style-type: none"> ・ 幼稚園に入れる義務はない。幼稚園の対象年齢は 1 歳～6 歳であるが、6 歳になる全ての子は幼稚園に入る権利がある。費用は両親の収入及び幼稚園での出席時間により計算される。
	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 入学資格があれば、スウェーデン人のみでなく、外国人でも教育を受けることができるため、EU やアジア諸国からも入学している。
学 校 生 活	給食	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校の食堂で無料で食べられる。

<参考資料>

- ・ 世界の国々・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・外務省
- ・ 諸外国の教育情報・・・・・・・・・・・・・・・・外務省
- ・ ジュニア世界の国旗図鑑・・・・・・・・・・平凡社
- ・ 世界の国々・・・・・・・・・・・・・・・・アトラス